

各位

上場会社名 株式会社 アイ・ピー・エス
代表者 代表取締役社長 渡邊 寛
(コード番号 4335)
問合せ先責任者 取締役経営企画室長 伊東 穰
(TEL 06-6292-6236)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

※前事業年度は、連結決算を行っておりませんので、前期実績は記載しておりません。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600	132	132	90	37.67
今回修正予想(B)	2,046	70	71	46	19.33
増減額(B-A)	446	△61	△60	△43	
増減率(%)	27.9	△46.6	△46.1	△48.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年6月期)	—	—	—	—	—

平成30年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,500	130	130	89	37.65
今回修正予想(B)	2,033	68	69	44	18.73
増減額(B-A)	533	△61	△60	△44	
増減率(%)	35.6	△47.2	△46.8	△49.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年6月期)	1,635	112	116	74	31.18

修正の理由

平成30年6月期におきましては、新規案件の獲得などが好調に推移したことを主因として、連結売上高は当初の計画を上回る見通しとなりました。

一方、持続的な競争力強化のために、SAP製品の販売には不可欠なS/4 HANAなどSAPにおける最新技術の習得やコンサルタントの体制強化を図るとともに、自社製品の改良をすすめました。そのため、プロジェクトにおける一部開発案件は外注支援を仰いだことなどにより、原価が増加しました。さらに、複数の案件において、想定していた以上の工数がかかったことも利益を圧迫しました。以上の要因によって、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益はともに予想を下回る見通しとなりました。

個別業績予想修正の理由

主に連結業績の修正と同様の理由により、売上高は当初の計画を上回り、営業利益、経常利益および当期純利益は予想を下回る見通しとなりました。

*上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以上